

2017年1月24日

株式会社FCS

Kudan株式会社



FCSとKudan、AR/CV技術の応用のため業務提携契約を締結

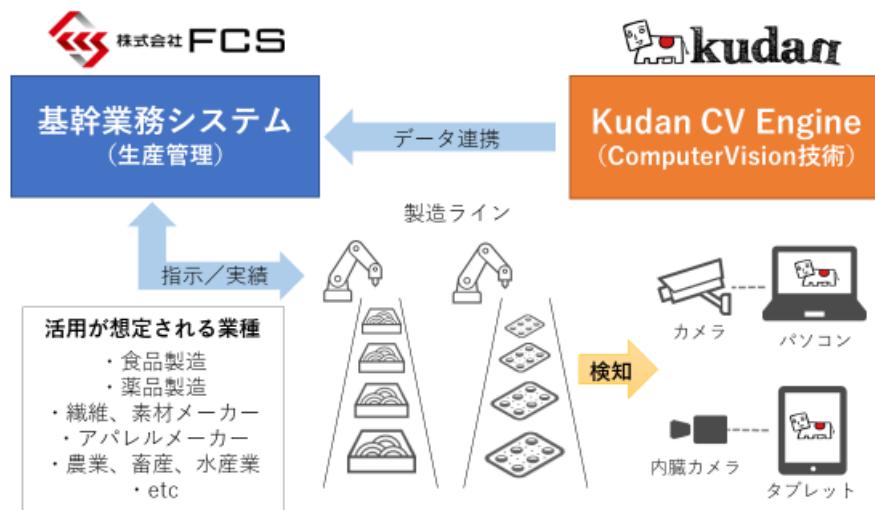
基幹業務システム分野でAR/CV技術の活用を計画

業務コンサルティングとシステム導入を手掛ける株式会社FCS（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：藤本 繁夫、以下FCS）は24日、拡張現実（AR）技術およびそのコア技術であるコンピュータビジョン（CV）技術※を提供するKudan株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：大野 智弘、以下Kudan）と業務提携契約を締結しましたことをお知らせします。今後両社は、企業が利用する基幹業務システム（製造業の生産管理システム等）において、ARおよびCV技術の活用について協議検討を行います。

※CV（Computer Vision）技術：コンピュータがカメラなどを通じて取得した画像/映像を解析し視覚処理する技術

■ 業務提携における技術活用の一例

CV技術と連携する基幹業務システムの主な概要



製造ラインで流れてきた物を画像解析、正常な画像データと比較し、
内容物の個数、方向、異物混入などを検知し、
良品と不良品を選別する。

■協業の背景と目的

FCS は、創業 30 年を超える基幹業務システムベンダーです。お客様の業務、課題要望を細かにヒアリングし、基幹業務パッケージとオーダーメイドシステムを自在に組合せることで、お客様のニーズに対し強力なサポートを行ってまいりました。近年は、海外企業との提携、自社開発のパッケージ製品や独自のシステム開発効率化ツール等、新たな取り組みに注力し、事業の範囲を広げています。

Kudan は、英国 Bristol で創業した、最先端の CV 技術を持つ会社です。自社開発した Kudan Engine は、二次元画像認識及び SLAM^{*}を用いた三次元空間認識を、一般に普及しているスマートフォンなどのローエンドなデバイスでも動作可能としました。Kudan Engine の CV 技術は、先進的な AR を実現しただけではなく、ロボティクスや IoT、AI 等の技術と結びついた新たな分野へと活用の幅を広げています。

※ SLAM(Simultaneous Localization and Mapping): 画像やセンサ情報等から自己位置の推定と環境地図の作成を同時にを行い三次元の空間認識を行う技術。

このたびの業務提携契約により、FCS と Kudan は、AR/CV 技術を基幹業務システム分野に応用することで、作業効率性と革新性を兼ね備えたサービスを企画・開発し、新たなマーケットの発掘を目指してまいります。

■株式会社F C Sについて

- ・商号：株式会社F C S
- ・代表取締役社長：藤本 繁夫
- ・住所：東京オフィス…東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル東館 19F
大阪オフィス…大阪府大阪市北区堂島 2-2-2 近鉄堂島ビル 20F
- ・URL：<https://www.fcs21.jp>

■K u d a n 株式会社について

- ・商号：K u d a n 株式会社
- ・代表取締役：大野 智弘
- ・住所：東京都新宿区新宿 6-27-45 近代グループ BLD.20 9 階
- ・URL：<https://japan.kudan.eu/>

■当ニュースリリースについてのお問い合わせ先

株式会社F C S

マーケティング製品開発本部 マーケティング室 長井

Tel : 06-6343-5055 (代表) Fax : 06-6343-1228 E-mail : pr@fcs21.jp